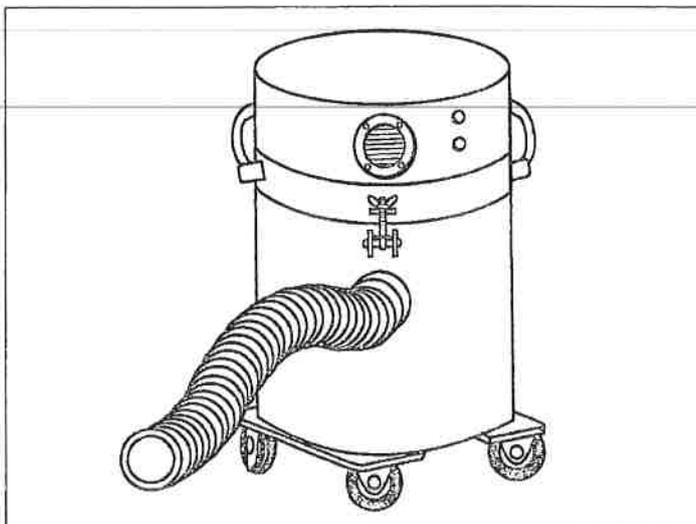


エバラ可搬式集塵機

EJD1N型

取扱説明書

この集塵機は、吸込みダクトをつけて使うのが、標準となっております。ご使用の際は、必ずダクトを付けてご使用ください。



このたびはエバラ可搬式集塵機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。当社では、この製品を安心して、ご使用いただけますよう細心の注意をはらって製作しておりますが、その取扱いを誤りますと思わぬ事故を引き起こすこともありますので、この取扱説明書にしたがい正しくご使用下さいますようお願いいたします。

なおこの説明書は大切に保管してください。

1 はじめに

集塵機がお手元に届きましたら、すぐに次の点をお調べください。

- (1)ご注文通りのものか、どうか銘板を見てご確認ください。
- (2)搬送中の事故で破損箇所がないかどうか、ボルトやナットがゆるんでいないかどうかご確認ください。
- (3)付属品がすべてそろっているかどうかご確認ください。(標準付属品は2項をご参照ください。)
万一不具合な点がありましたら銘板記載事項を明示してご注文先までご照会ください。
- (4)「安全使用上の注意」を良くお読みの上、ご使用ください。

安全上のご注意

(重要事項ですので必ずお守りください。)

○お守りいただかなければならない内容を下記の絵表示で区分しています。

誤った、ご使用は絶対になさらないでください。



この表示はしてはいけないことを意味しております。



この表示は守らなければならないことを意味しております。

絵表示について

- この説明書及び本体には、安全にご使用いただくための、いろいろな絵表示を使っております。お使いになる人や他の人への損害を未然に防止するため、その表示の意味を十分ご理解の上、ご使用願います。
- 絵表示は表示内容を無視した使い方をしたときに発生する危害や損害の程度を説明しております。



危険

この表示の欄は「死亡または重傷を負う危険性がある」内容です。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



危険

火災、爆発事故の原因となりますので
次のものは絶対に吸引させないでください。

粉塵爆発の危険性がある粉塵には、粉塵爆発安全対策型集塵機をご使用ください。

-  アルミニウム、マグネシウム、チタン、アルミニウムブロンズなどの爆発性粉塵。
-  亜鉛、コークス、カーボンブラック、砂糖、ゴム、小麦、硫黄、ココア、染料、ポリエチレン、米ぬか、フェノール樹脂、とうもろこしなどの可燃性粉塵。
-  ガソリン、シンナー、灯油などの引火しやすいもの（第一、第二石油類）



警告

-  本機は乾燥粉塵を対象としています。ミストやガス状のものには使用できません。
-  サンダー、グラインダー、溶接から出る火花を含んだ粉塵は直接、吸引しないでください。火災の原因となります。
-  焼却炉の灰やタバコの吸い殻など火のついたものは、吸引しないでください。火災の原因となります。
-  集塵機の付近には可燃物を置かないでください。火災の原因となります。
-  ガソリンやシンナーなどの可燃物置き場の近くには設置しないでください。火災の原因となります。
-  万一集塵機に何らかの不具合、故障が生じた場合には直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。
-  焼け焦げた匂いや、煙りが発生したら、すぐにスイッチを切り、使用を止めること。火災の原因となります。
-  ファン回転部に手や物を絶対に入れないこと。人身事故や破損及び故障の原因となります。



注意

-  屋内に設置してください。
 屋外で使用される場合は別途対策が必要となります。
-  水平で平坦な場所に設置してください。
 不安定な場所に設置しますと、振動や故障の原因となります。
-  お手入れの際は各スイッチを切り、ファンが安全に止まってから行ってください。
 ケガの恐れがあります。安全のため保護メガネとゴム手袋を着用ください。

-  フィルターは正しくセットされているか、また破損がないか確認ください。
フィルターが外れていたり、破損の状態のまま使用しますとファン破損の原因となります。
-  必ずフィルターを取付けた状態で運転してください。
フィルターなしで運転しますと、ファンおよびモーター破損の原因となります。
-  脱塵しやすく、粉塵排出しやすい方向に設置してください。
-  薬品などフィルターに付着したとき粘着または固着するものは、吸引しないでください。
目詰まりや、故障、事故の原因となります。
-  水、油などの液体、ミスト状、ガスは吸引しないでください。
目詰まりや、故障、事故の原因となります。
-  アース線は必ず接続して、漏電遮断器を必ず設置してください。アース線はガス管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。漏電のとき感電する恐れがあります。
-  モーターは正回転（矢印の方向）でご使用ください。
逆回転で使用しますと吸引力が低下し、ファンおよびモーター破損の原因となります。
-  モーター出力に対し適切な電線の太さをご使用ください。
-  本機に張付してあるシールプレートは剥がさないでください。
-  許可なく機械の改造を行った場合は責任を負いません。
移設で本体を移動する際、上部が重いので倒れないよう運搬にはご注意ください。

留 意 事 項

- 集塵機に溜まった粉塵は毎日、排出してください。
- 修理は絶対にご自分でなさらず、弊社にご相談ください。
- 局所排気装置及び除塵装置の定期的点検は労働安全衛生法により1年に1回以上と義務付けされております。
- アフターサービス、定期点検について、ご不明な点は弊社にご相談ください。

2 製品仕様

型 式	EJD1N	
吸 込 口 径 (mm)	125	
定 格 周 波 数 (Hz)	50	60
最 大 風 量 (m ³ /min)	11.0	12.5
最 大 静 圧 (KPa)	2.5	3.5
捕 集 効 率	0.5μ×95%	
設 置 場 所	屋内	
定 格 電 圧 (V)	100	
定 格 電 流 (A)	6.7	9.9
定 格 消 費 電 力 (W)	620	990
本 体 重 量 (kg)	48	

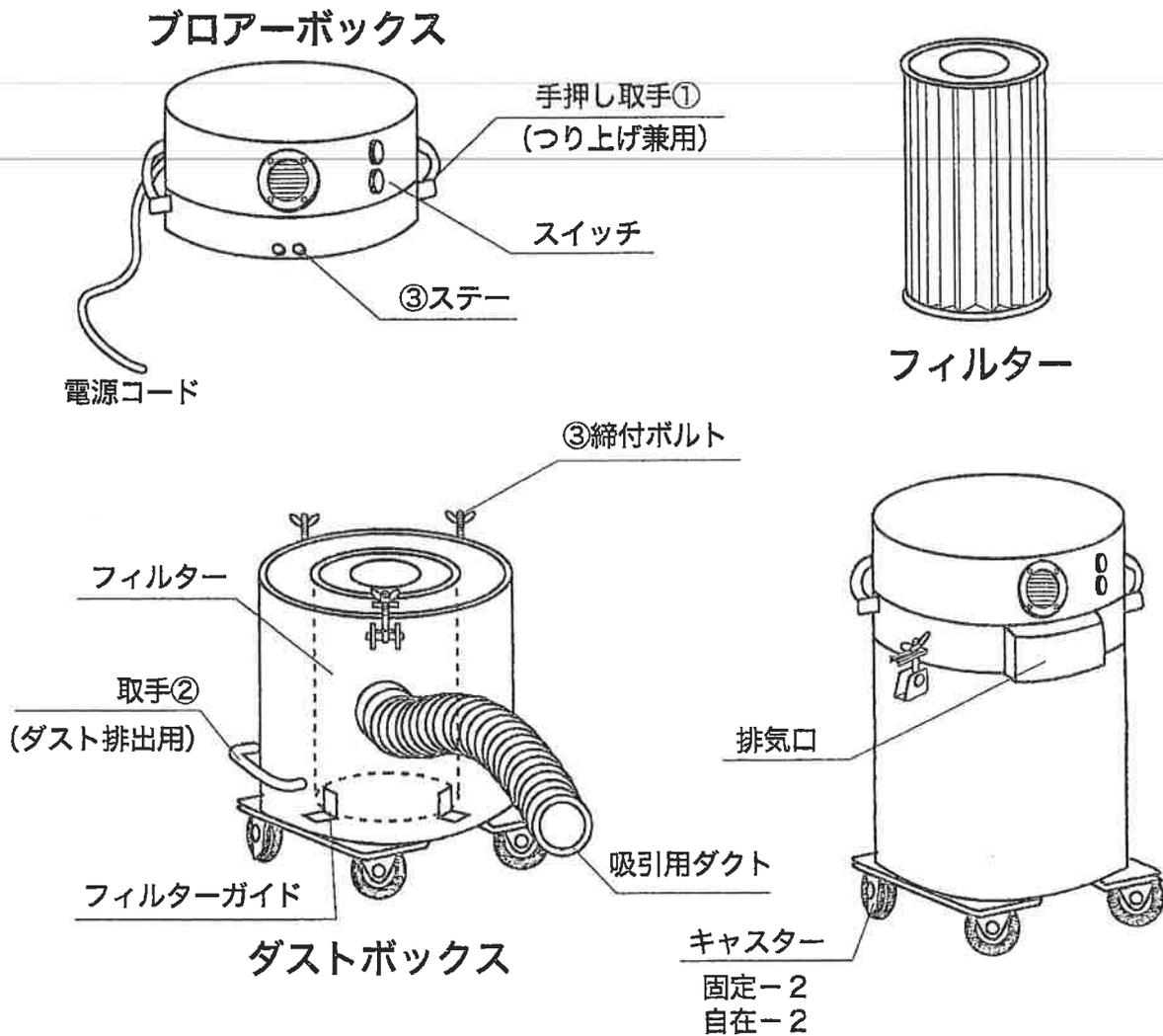
標準付属品

- 電源ケーブル
1.25φ×5m(2P/3Pプラグ付)×1
- 吸込ダクト
130φ×5m(ピッチ:30mm)×1
- ダクト締付用バンド×1クミ

特別付属品

- 延長用吸込ダクト
130φ×5m
- ペルマウス

③ 各部の名称



④ 運転準備

● 設置場所について

集塵機本体は水平に設置してください。傾斜した場所では振動などで移動する恐れがあります。

● 吸込用ダクトについて

吸込用ダクトは必ず接続してご使用ください。また接続しましたらエア漏れがないかご確認ください。

吸込ダクトの先端は粉塵の発生する箇所にできるだけ近くにセットしてください。

● 電源電圧は100Vです

延長コードをご使用の場合は電源容量を考慮し、発熱などにご注意ください。

● アース線は必ず接続してください

● 吊り上げる場合について

本体を吊り上げる場合には、必ず、ダストボックスとブロアーボックスとを固定する締付ボルトとステーが3ヶ所とも、充分締付けられていて外れる恐れのないことを確認してから、重量に対して十分な強度をもったスリング等を両側の手押し用取手につけ、バランス良く吊り上げてください。

5 運転のしかた

上側の緑色のボタン（ON）が起動スイッチです。

下側の赤色のボタン（OFF）が停止スイッチです。

6 ご使用上の注意



（集塵機を故障から守るためにつぎのことに注意してください。）

1) 次のことを守って安全にお使いください。

- (1)コンクリートの破片、小石、ウエス、大きなゴミ等を吸い込ませないよう、ダクトの吸入口は地上から20cm以上離してセットしてください。
- (2)引火性のある第1、第2石油類などの可燃性ガスには使用できません。又、火のついたタバコなどを吸い込ませてはいけません。
- (3)使用中はキャスターのストッパーは必ずロックしてください。
- (4)フィルターを取付けない状態では絶対、運転しないでください。

2) フィルターの目詰りについて

新品又はクリーニングされたフィルターの圧力損失は20mmAq位です。圧力損失が大きくなると風量が少なくなって十分な吸引ができなくなります。

早めに、フィルターについた粉塵を払い落としてください。特にセメント粉などは湿気を吸いやすく硬化しますので、2日以上放置せず、毎日の払い落としが必要です。

3) フィルターについた粉塵の落とし方

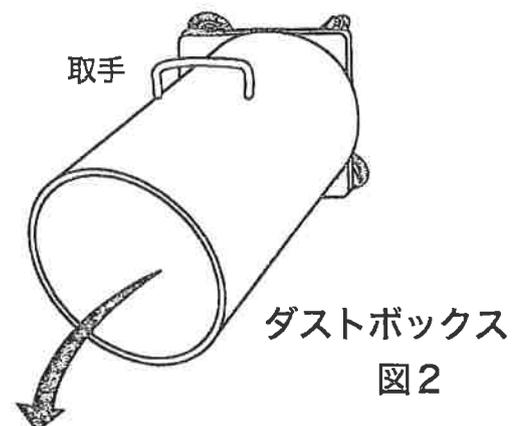
1日に1回はフィルターの払い落としと、バケツのゴミを捨ててください。

- ①本体の3ヶ所の締付ボルトをゆるめ、プロアーボックスを持ち上げ、取り外してください。
- ②フィルターを取り出し、図1のようにブラッシングをおこない払い落としてください。
- ③ダストボックスは図2のように傾け内側のダストを捨ててください。中に粉塵が残っていると、フィルターがきちんとセット出来ません。底にダストが残らないように掻き出してください。
- ④ダストボックスの下部に堆積した粉塵はすべてきれいに捨ててください。フィルターをセットする箇所に粉塵が残っていると、フィルターをセットしたとき、フィルターがつぶされ破損することがあります。
- ⑤ダストボックスを起こして元に戻してください。フィルターはガイドの中にきちんとセットしてください。
- ⑥プロアーボックスを上セットして締付ボルトにより3ヶ所しっかり固定してください。

安全のためお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。



図1
フィルター

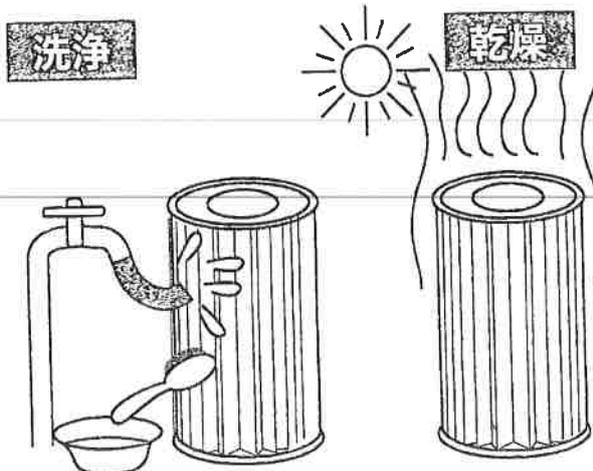


ダストボックス
図2

安全のためお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。

4) フィルターの洗浄方法について

- ①取り出したフィルターの表面をブラッシングにより大きなゴミを払い落とします。
- ②中性洗剤をうすめたぬるま湯で軽くブラッシングをしながら、汚れを落としてください。
- ③汚れが落ちましたら、水道水で洗い流してください。
- ④充分、乾燥してから本体に取り付けてください。



7 調子がおかしいとき

万一集塵機に何らかの故障が生じた場合には直ちに電源スイッチを切り、使用を中止してください。また、お手数ですが、次のことをお調べください。

状 況	原 因	処 置
送風機が運転しない。	電源がきていない。	元の電源を入れる。
突然送風機が停止した。	1. コンセントがはずれた。 2. 過電流防止装置が働いた。 (コンセントを一端抜いてください。)	1. コンセントを入れなおす。 2. リセットが自動復帰するのを待ち再度起動ボタンを押してください。
吸込みが弱い。	1. フィルターが詰まっている。 2. フィルターの汚れがひどく落ちなくなった。	1. 払い落とすまたは洗浄してください。 2. フィルターの交換。
排気口より粉塵が漏れる。	1. フィルターの取付状態が悪い。 2. フィルターが破損、破れている。	1. フィルターの取付を確認してください。 2. フィルターの交換。

※カタログ中の「〇〇型」の表示は当社の機種記号です。

※製品改良のためカタログ内容を一部変更する場合があります。



株式会社 荏原製作所

〒144-8510 東京都大田区羽田旭町 11-1

建機リース業界向け機器に関するお問合せと資料のご請求は下記へお願いいたします。

東京	〒 144-8510	東京都大田区羽田旭町 11-1	TEL: 03-6275-5800
大阪	〒 530-0003	大阪市北区堂島 1-6-20	TEL: 06-6452-6651
名古屋	〒 460-0008	愛知県名古屋市中区栄 3-7-20	TEL: 052-264-4112
仙台	〒 983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-5-30	TEL: 022-290-8820
埼玉	〒 362-0052	埼玉県上尾市中新井 499-6	TEL: 048-726-7455
福岡	〒 810-0001	福岡県福岡市中央区天神 2-14-8	TEL: 092-725-8541
広島	〒 730-0051	広島県広島市中区大手町 4-6-16	TEL: 082-554-6858